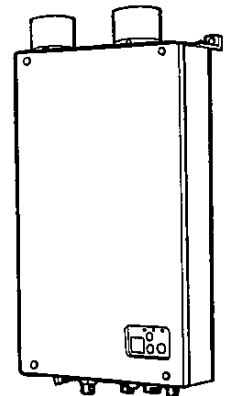


ガス給湯器

わくわく16^{リットル}タイプ

33-345型 33-395型 33-405型
33-346型 33-396型 33-406型

型式名 YS1621FTH YS1621FMH
YS1622FTH YS1622FMH



(33-345型)

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買求めの販売店に
お問い合わせください。

 大阪ガス

T688

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社 〒550 大阪市西区千代崎3-2-95 TEL(06) 588-3200
南部支社 〒590 堺市住吉橋町2-2-19 TEL(0722)38-1131
北部支社 〒568 高槻市新の里町88-6 TEL(0728)71-0361
東部支社 〒578 東大阪市稲葉2-3-17 TEL(0723)62-1131
兵庫支社 〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 TEL(078)350-3100
京都支社 〒600 京都市下京区中堂寺薬田町1番地 TEL(075)311-7381
奈良支社 〒831 奈良市学園北2-4-1 TEL(0742)44-1111
和歌山支社 〒640 和歌山市本町1-5 TEL(0734)31-2481
兵庫西支社 〒670 姫路市神屋町4-8 TEL(0792)85-2221
豊岡支社 〒686 豊岡市三坂町6-57 TEL(0786)23-2221
滋賀支社 〒625 草津市造分町荒畑680-1 TEL(0775)62-5311
滋賀東支社 〒622 彦根市大東町12-11 TEL(0749)22-3131
長浜営業センター 〒626 長浜市南興服町3-4 TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター 〒541 大阪市中央区平野町4-1-2 TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス元栓を開め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社
またはサービスショップにご連絡ください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

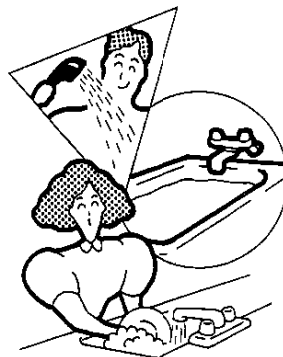
この「取扱説明書」はリモコンタイプと本体操作タイプについて併記してあります。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●特徴・機能のご紹介	1
●必ずお守りください	2~4
●各部の名称	5~9
●ご利用のしかた	10~19
●凍結予防のしかた	20
●点検・お手入れ	21
●故障かな?と思ったら	22~26
●仕様	27
●寸法図	28
●アフターサービス	29

特徴・機能のご紹介



メインリモコンを使えば、お湯はり完了お知らせアラーム付でたいへん便利!! (リモコンタイプの場合)

万一の故障の場合でも原因がひと目でわかる異常報知(OKモニター)が付いて安心!!

シャワー使用時一度止めた後、再びお湯を使うと、一時的に水が出る冷水サントイッチ現象を緩和します。(33-405型、408型の場合)

リモコンタイプ

メインリモコンをお使いになると、リモコンに軽くタッチするだけで、約37℃~75℃の範囲でお湯の温度が設定できます。



●「メインリモコン」の使いかたについては

☞ P12 ●照

本体操作タイプ

本体操作部に軽くタッチするだけで、約37℃~75℃の範囲でお湯の温度が設定できます。



●「本体操作タイプ」の使いかたについては

☞ P11 ●照

シャワーリモコンを使って

シャワーリモコンをお使いになると、バスルームの中で直接シャワーの温度を調節することができます。(別売部品)



●「シャワーリモコン」の使いかたについては

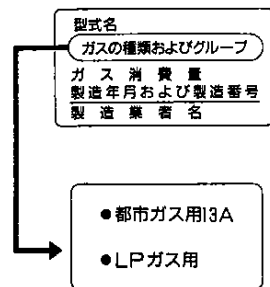
☞ P15・18 ●照

必ずお守りください

●使用ガスについてのご注意

●使用ガスの確認

機器本体前面下部にはついている銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

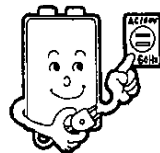


●転宅されたときにも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。



●使用電源のご注意

この機器はAC100V、50Hz・60Hz共用です。機器の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。



●機器の設置

●機器の設置・工事は、お買求めの販売店、または大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

●ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中に、ガスにおいや、不快なにおいがしないか、ときどき確かめてください。

●火災予防について

- 壁や可燃物等から十分離れている場所で!
- 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
- ★特に、給排水トッパは洗たく物などでおおわないでください。



●やけどのご注意

- 使用中および消火直後は、機器の排気筒が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。



- シャワーなど使用后すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬熱いお湯が出る場合がありますのでご注意ください。)

太陽熱温水器と接続される場合のご注意

太陽熱温水器と接続された場合は、給湯器への給水温度が高くなりますので、以下の事項にご注意ください。

- ①入水温度が※1以下の場合には、点火し燃焼しますが、設定温度以上に湯温があがる場合があります。運転スイッチを「切」にして、混合栓で湯温を調節してお使いください。(リモコンを使用していない場合は混合栓で湯温を調節してお使いください。)
 - ②入水温度が※1以上の場合には、沸とうを防止するため点火しません。湯温調節もできませんので混合栓で調節してお使いください。(リモコン等の燃焼表示もしません。)
- (注) ※1は機器により異なります。(下表を参照してください。)

機器	33-345・346 33-395・396	33-405・406
※1	約55℃	設定温度とほぼ同じ温度 (注) 60℃、75℃設定の時は約50℃

●用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯および風呂のお湯は以外以外の用途には使用しないでください。

●落雷のおそれがある時

- 落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
- その後、雷が過ぎかかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



●飲用にお使いのとき

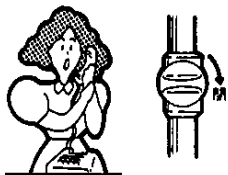
機器内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。



必ずお守りください

●ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉め、お買求めの販売店、またはよりの大阪ガス支社にご連絡ください



- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気機器に触れたり(スイッチの人、切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。



●停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。10～19ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

●断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉め、運転スイッチを切っておいてください。
- 再通水したときは、10～19ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

●異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス栓を閉めてください。

- 詳しくは22～26ページの「故障かな?と思っただけ」の項にしたがって処置をしてください。

●凍結に注意

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため機器および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。

- 詳しくは19・20ページの「凍結予防方法」の項にしたがって処置をしてください。

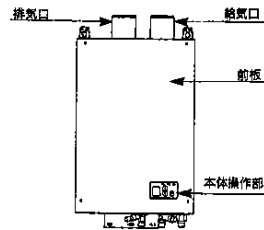
●長期間使用しない場合

必ず運転スイッチを「切」にし、ガス栓を開めてください。
又、冬期には、凍結予防のための処置を行ってください。(20ページ参照)

各部の名称

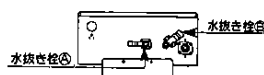
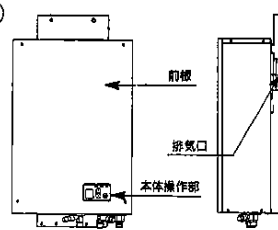
機器本体

33-345



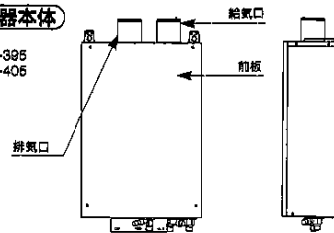
機器本体

33-346



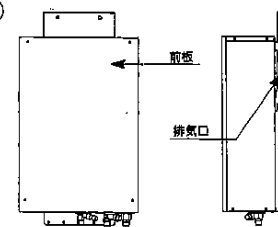
機器本体

33-395
33-406



機器本体

33-396
33-406

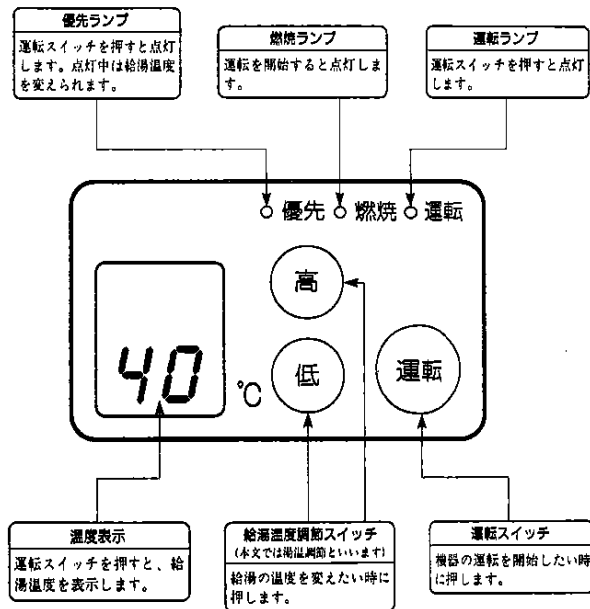


各部の名称

本体操作部

〈33-345、346型(本体操作タイプ)のみ〉

※ご使用方法はP11をお読みください。

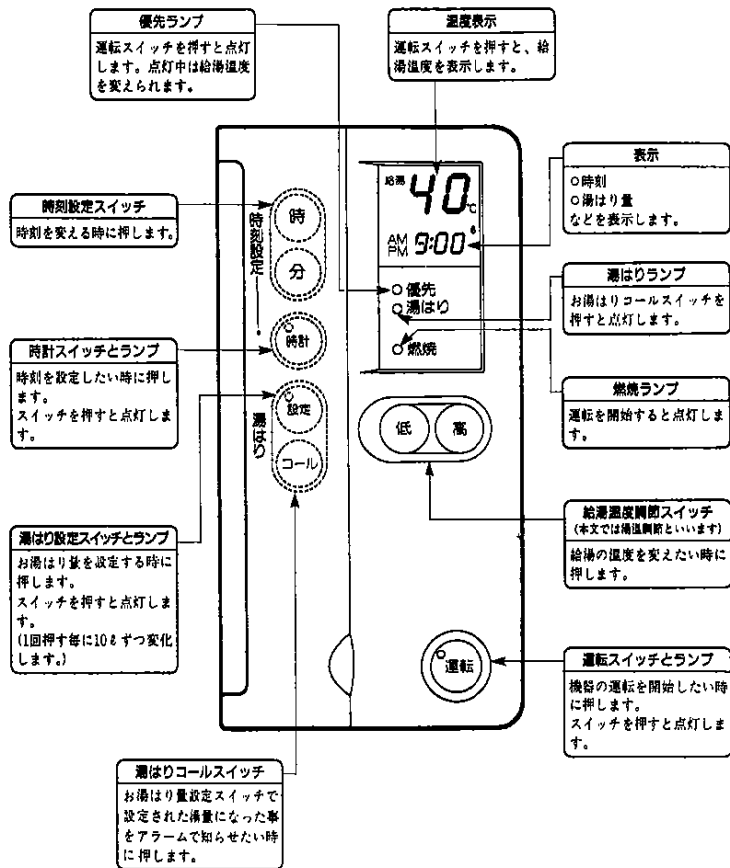


各部の名称

メインリモコン

〈33-395、396、405、406型(リモコンタイプ)のみ〉

※ご使用方法はP12-14・P18をお読みください。



水をかけないで!

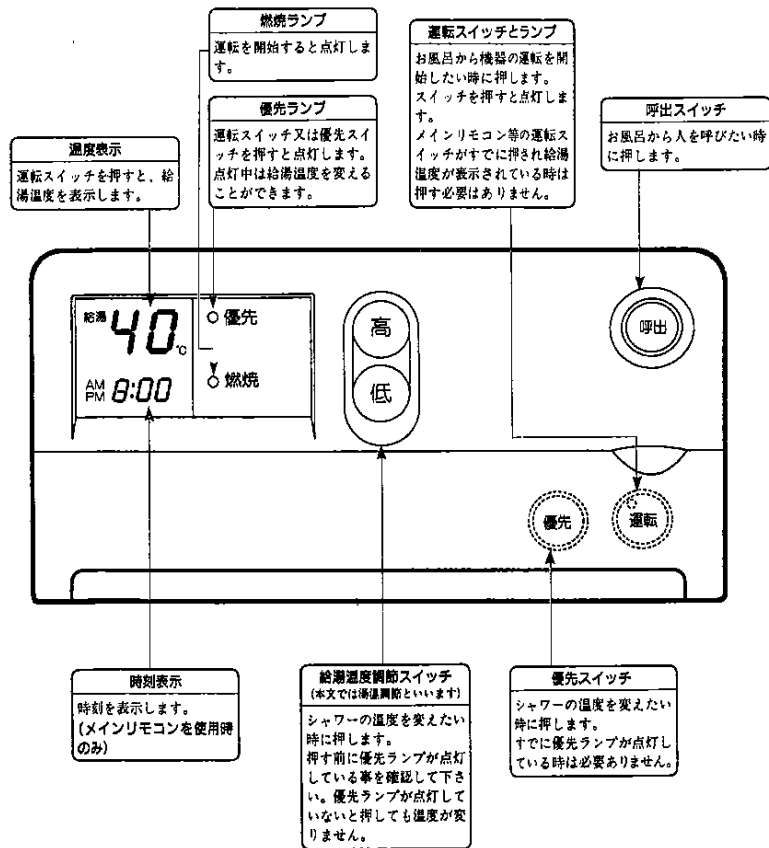


物を当てないで!



シャワーリモコン (別売部品)

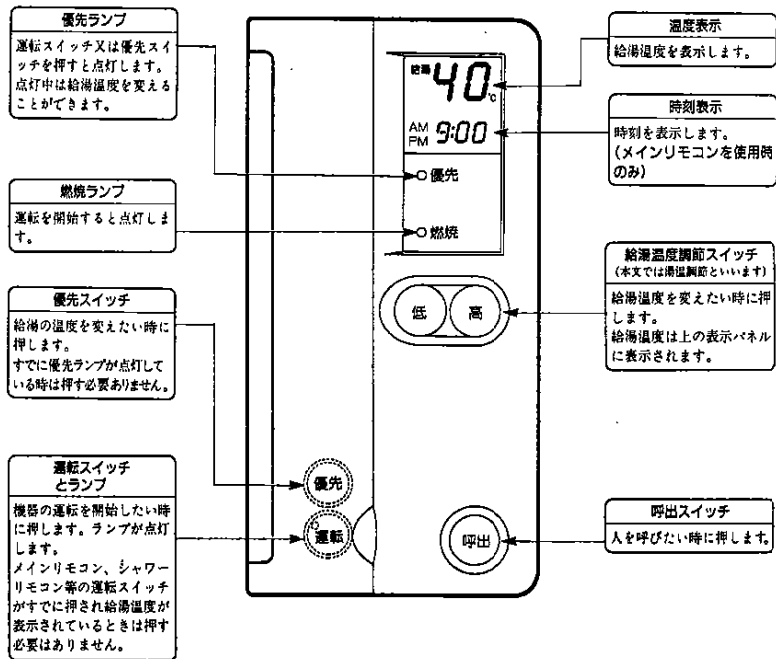
※ご使用方法はP16・18をお読みください。



各部の名称

サブリモコン (別売部品)

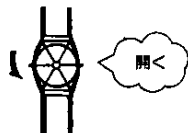
※ご使用方法はP17をお読みください。



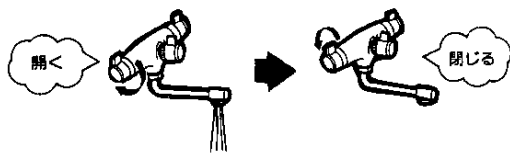
ご利用のしかた 初めてお使いいただくときに

●ご使用前の準備と確認

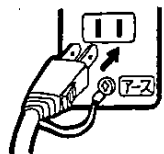
① 給水元栓を全開にする



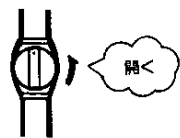
② 給湯栓から水の出ることを確認



③ 電源プラグをコンセントに差し込む



④ ガス栓を全開にする



ご利用のしかた 給湯・シャワー①

本体操作タイプ 33-345-346型

●本体操作部のつかいかた

●お湯の出しかた・お湯の止め方

① 運転スイッチを押す

●初めてお使いの場合、停電後、電源プラグをコンセントに差し込み、運転スイッチを押しますと、パネルには40°Cが表示されます。また、5分以上停電した場合も40°Cの表示になります。
☺の方法で再度お好みの温度に設定してください。

② 湯温調節スイッチを押す

●パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。

湯温調節範囲	
37°C	1°Cごと
...	に調節で
50°C	を過ぎ
80°C	
76°C	

③ 給湯栓を開く(点火)

●給湯温度を80°C、又は76°Cに設定している場合は、優先スイッチを入れたり、運転スイッチを一度切って再度入れると設定温度が40°Cになりますので、再度設定しなおしてください。

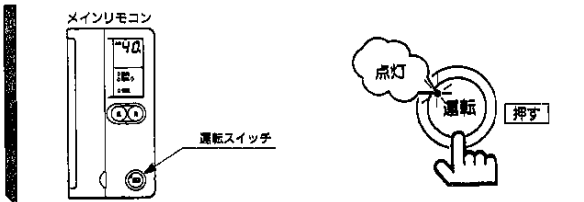
④ お湯を止める(消火)

●給湯栓を閉じる

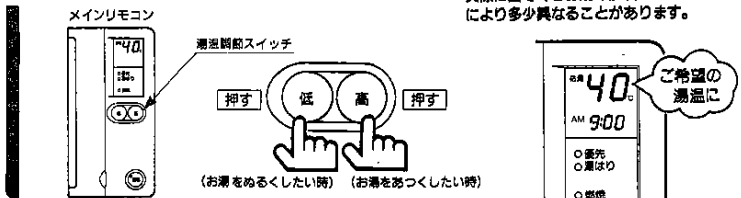
▼ご利用のしかた初めてお使いいただくとき

メインリモコンのつかいかた

1 運転スイッチを押す



2 湯温調節スイッチを押す



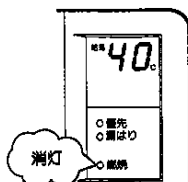
3 給湯栓を開く(点火)

ご注意

- 使い始めは、給湯配管内の水が流れ出ますので、しばらくお湯が出ません。
- 給湯栓を2ヶ所以上で同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少ないことがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになる時は、湯温が不安定になることがあります。
- シャワーで使用される時は、手で湯温を確かめてからご使用ください。
- 水圧の変動等により出湯量が少なくなる場合があります。

4 お湯を止める

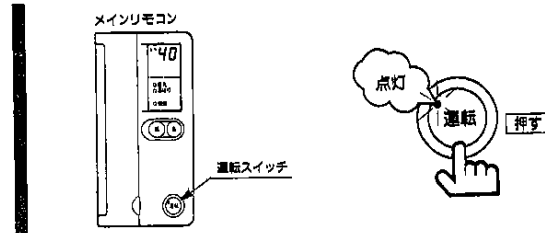
- 給湯栓を閉じる



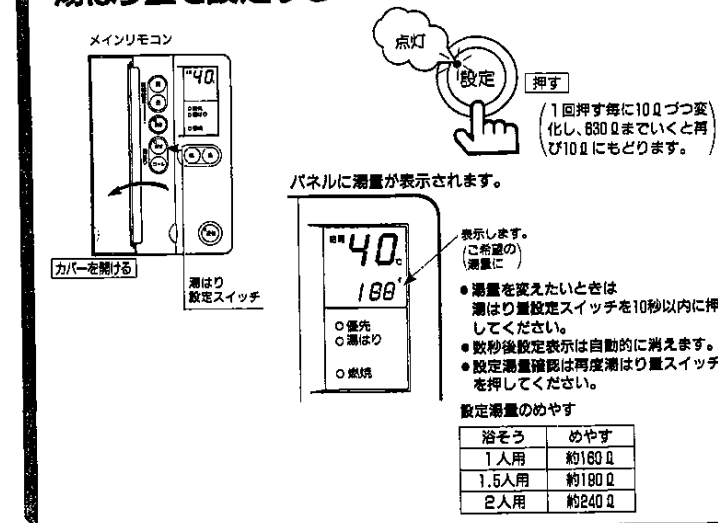
お湯はりコールのつかいかた

- 設定された湯量になるとアラームが鳴って知らせてくれます。浴槽にお湯はりする時に使用していただくとうまい便利です。

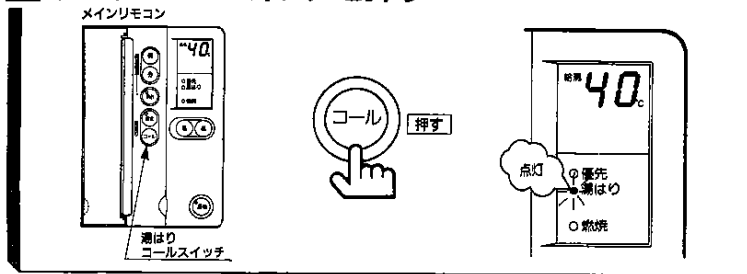
1 運転スイッチを押す



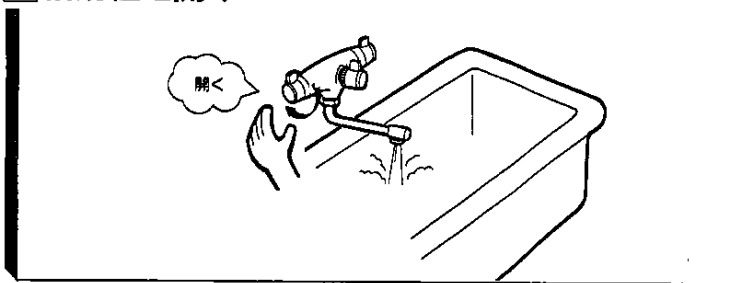
2 湯はり量設定スイッチを押して湯はり量を設定する



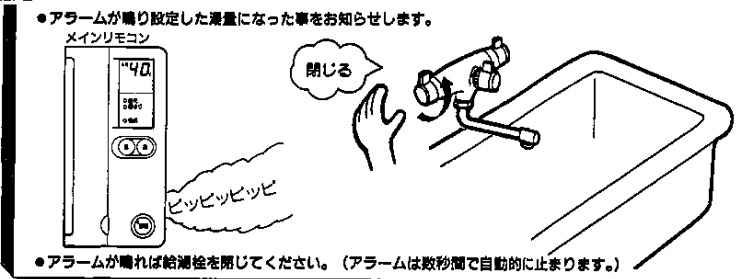
③ 湯はりコールスイッチを押す



④ 給湯栓を開く



⑤ 停止

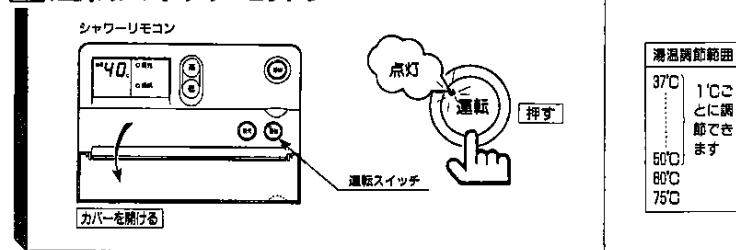


シャワーリモコンのつかいかた

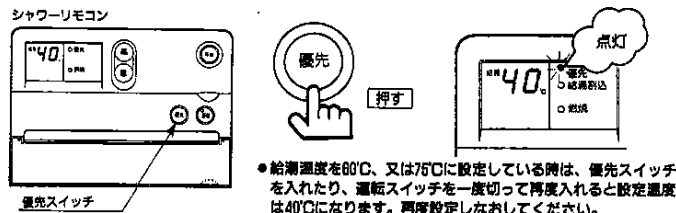
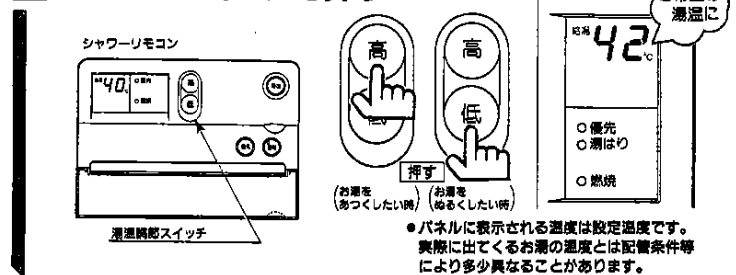
浴室でリモコン操作したい時にシャワーリモコンをご利用ください。

シャワーリモコンでは給湯温度の調節と呼出しアラームが操作できます。

① 運転スイッチを押す

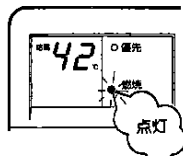
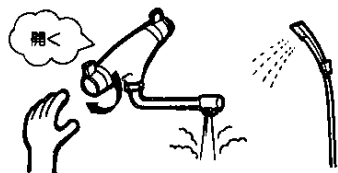


② 湯温調節スイッチを押す



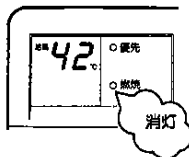
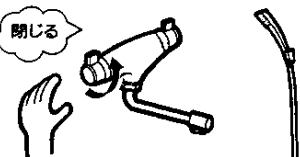
ご利用のしかた 給湯・シャワー③

③ 給湯栓を開く(点火)



④ お湯を止める

●給湯栓を閉じる



注意

●浴室でシャワー等ご使用される時は、優先スイッチを押し湯温調節を行ってからご使用ください。また、シャワーリモコンの優先スイッチを押し優先ランプが点灯している時はメインリモコン(本体操作部)による温度調節はできません。再度、優先スイッチを押すと、メインリモコン(本体操作部)の温度設定表示に戻ります。

(例) メインリモコン(本体操作部)で湯温調節を46°Cにして、台所でご使用中に、シャワーリモコンの優先スイッチを押しシャワーリモコンの湯温調節を40°Cにして、シャワーを使用すると、台所の湯温も40°Cとなります。

●シャワーリモコンの優先ランプが点灯している時、運転スイッチを「切」にして、再度「入」にした時優先ランプは消灯し、メインリモコン(本体操作部)の設定温度になります。

ご利用のしかた 給湯・シャワー④

(別売部品)

サブリモコンのつかいかた

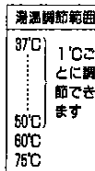
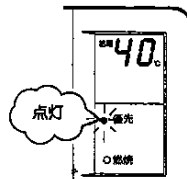
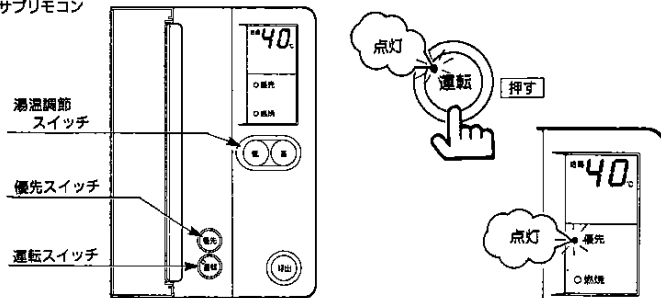
台所や浴室以外にもう1箇所、別の場所でもリモコン操作したい時に、サブリモコンをご利用ください。

サブリモコンでは給湯温度の調節と呼出しアラームが操作できます。

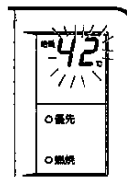
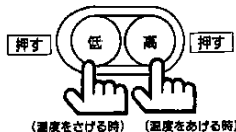
1 給湯温度の調節

1. 運転スイッチを押す。

サブリモコン



2. 湯温調節スイッチを押す。



●給湯温度を60°C、又は76°Cに設定している時は、優先スイッチを入れたり、運転スイッチを一度切って再度入れると設定温度は40°Cになります。再度設定しなおしてください。

注意

●洗面所等でご使用される時は、優先スイッチを押し湯温調節を行ってからご使用ください。また、サブリモコンの優先スイッチを押し優先ランプが点灯している時はメインリモコン(本体操作部)による温度調節はできません。再度、優先スイッチを押すと、メインリモコン(本体操作部)の温度設定表示に戻ります。

(例) メインリモコン(本体操作部)で湯温調節を48°Cにして、台所でご使用中に、サブリモコンの優先スイッチを押し、サブリモコンの湯温調節を40°Cにして、洗面所等でご使用すると、台所の湯温も40°Cとなります。

●サブリモコンの優先ランプが点灯している時、運転スイッチを「切」にして、再度「入」にした時、優先ランプは消灯し、メインリモコン(本体操作部)の設定温度になります。

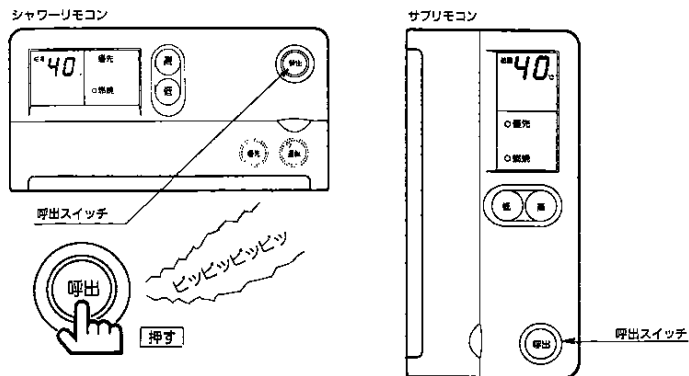
ご利用のしかた 呼出

(別売部品)

- 呼出スイッチを利用すると、浴室などから人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。
- 呼出スイッチを利用するには別売のシャワーリモコン、又はサブリモコンが必要です。

■呼出スイッチの操作

① シャワーリモコン又はサブリモコンの呼出スイッチを押す。



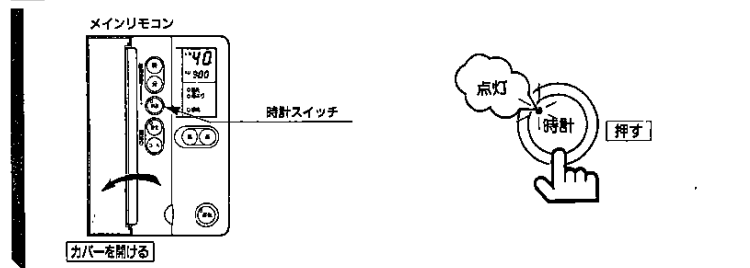
ご注意

呼出スイッチを押すと設置されている全てのリモコンが同時に鳴ります。
(本体操作タイプの場合は、本体操作部も同時に鳴ります。)
押し続けていると、その間中鳴り続けます。

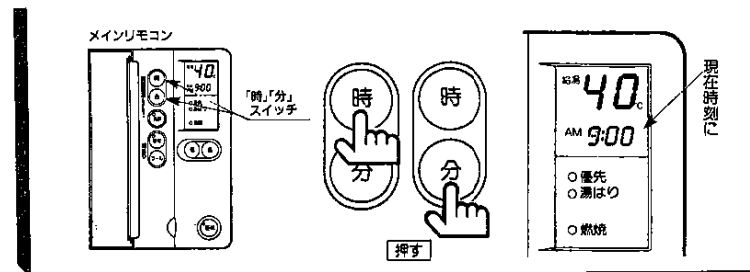
ご利用のしかた 時刻設定

リモコンタイプ 33-395・396型
33-405・406型

① 時計スイッチを押す



② 「時」、「分」スイッチを押し時刻を合わせる



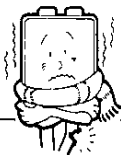
- シャワーリモコンやサブリモコンを設置されている場合はシャワーリモコンやサブリモコンにも時刻が表示されます。
- 現在時刻設定後約10秒後に自動的に時刻をせざみ始めます。

ご注意

時計スイッチを押した後、約10秒以内に「時」が「分」スイッチを押さないで自動的に時間をせざみ始めます。
本体操作タイプについてはこの時刻設定及び表示機能はありません。

▼ご利用のしかた 呼出時刻設定

凍結予防のしかた



●凍結すると機器や配管が破損し、高額な修理費がかかる場合がありますので、次のような処置をして凍結による機器の破損予防をしてください。

●凍結による修理は有料です。

ご注意

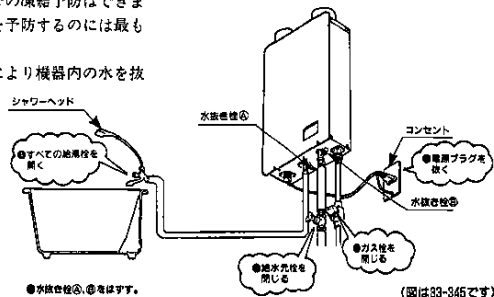
- この機器には、外気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータを組み込んでいますが、外気温が極端に低くなりますと、この凍結予防ヒータだけでは十分とはいえません。停電時や長期間使用しない場合および異常寒気の際は必ず次の方法で給湯栓から水を流すか機器の水抜きをして凍結予防を行ってください。
- 凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。機器の水を抜く凍結予防を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。
- 凍結予防ヒータはリモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

●機器の水を抜く方法

(入居前や長期不在の場合もこの方法で水を抜いてください)

●この方法は、給水配管の凍結予防はできませんが、機器の破損を予防するのには最もよい方法です。

下図の①→④の手順により機器内の水を抜いてください。



(図は33-345です)

●給湯栓から水を流す方法

●ガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切り給湯栓から少量の水を流す。(1分間に牛乳1本程度)

ご注意

- 再度ご使用のときの手順
- ①水抜き栓④、③、②をしっかり取り付けてください。
- ②給水元栓を開き、給湯栓から水が出るのを確認してください。
- ④必ずすべての給湯栓を閉じてから11〜35ページ「使いかた」にしたがってお使いください。

※上記の方法では配管やバルブ類の凍結予防はできません。

配管部分の水抜きをする場合には屋内止水栓を開め(水抜き栓がある場合は開ける)⑤の給水元栓を開けた状態で水抜き操作を行ってください。

点検・お手入れ

●点検・お手入れの際のご注意

①点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして機器が冷えてから行ってください。

②機器の前板などははずさないでください。
[機器やリモコンは絶対に分解しないでください。]

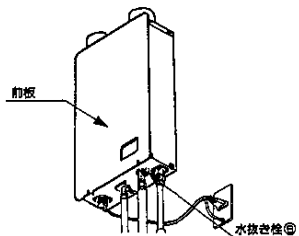
●点検

①機器の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか。

●お手入れ

①前板のそうじ

機器本体の外装のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。



(図は33-345です)

②水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を開め、水抜き栓⑥を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



③リモコンのそうじ

リモコンのそうじは、洗剤等は使わず必ず十分水を絞った布で拭いてください。

●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開き、機器が正常に作動しているか確認してください。
- 万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときは、お買求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2〜3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は、一般家庭用の製品です。業務用にご使用の場合は機器を正常にお使いいただくために、定期点検(年2回程度)をお受けください。(有償)
詳しくは、お買求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態となった時や不具合が生じたときは、下記の処置を行い、それでも直らない時や処置方法・原因のわからない時は、ただちに使用を中止して、お買求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へ連絡してください。

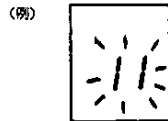
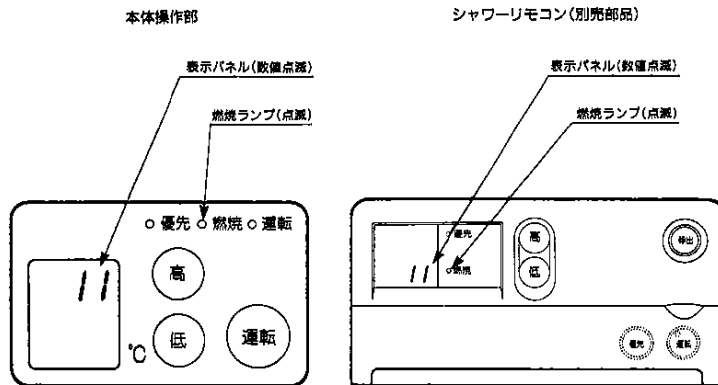
異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

こんなとき (現象)	着火しにくい。 給湯栓を開いても着火しない。	使用中に消火した、消火しやすい。	使用中、湯温が大幅に変動する。	高温の湯が出ない。	異常な音をたてて燃焼が止まる。	過圧防止弁から常時水がでる。 お湯が過熱にならない。	処置方法	参照ページ
お調べ いただくこと (原因)								
ガス栓の開きふじゅうぶん。	○		○	○		○	電源を切ってからガス栓を全開にする。	10
給水元栓の開きふじゅうぶん。	○	○	○			○	給水栓をいったん閉じてから給水元栓を全開にする。	10
水圧が適切でない。	○	○	○			○	点検、修理を依頼する。 (他に原因がないとき。)	-
水フィルターのつまり。	○	○	○			○	つまり除去又は点検、修理を依頼する。	21
断水している。	○	○					使用をいったん中止する。	4
凍結している。	○						解凍するまで使用を中止する。	-
バーナの逆火。					○		点検、修理を依頼する。	-
湯温調節が適切でない。				○		○	「ご利用のしかた」参照。	11 17
給湯栓の開き不足。	○	○	○			○	給湯性を全開にする。	11 18
水量センサーの故障。	○	○					点検、修理を依頼する。	-
停電している。	○	○					「停電時の処置」参照。	4

故障かな?と思ったら

異常報知(OKモニター)について(本体操作タイプの場合)

● 本体操作部及び別売部品のシャワーリモコンやサブリモコンには、機器本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。



- 不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、表示パネル中に数値が表示点滅します。
- 表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。
- 次頁「OKモニターの表示」をご参照ください。

● 図のように表示パネルが「11」と表示しているときは、OKモニターの表示中の「バーナ不着火」が原因であることが判ります。

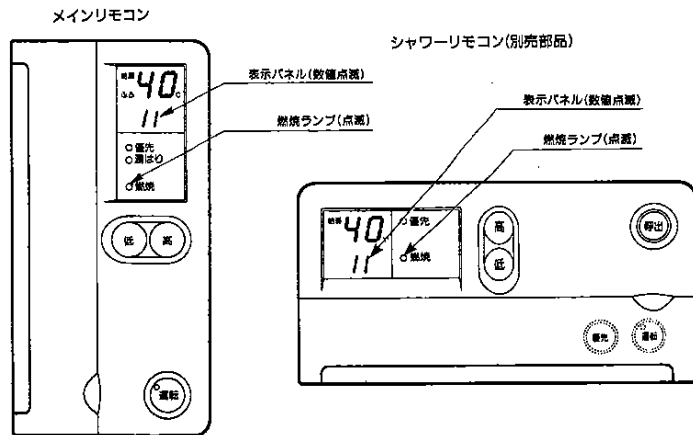
故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら



■異常報知(OKモニター)について(リモコンタイプの場合)

- メインリモコン及び別売部品のシャワーリモコンやサブリモコンには、機器本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。



(例)



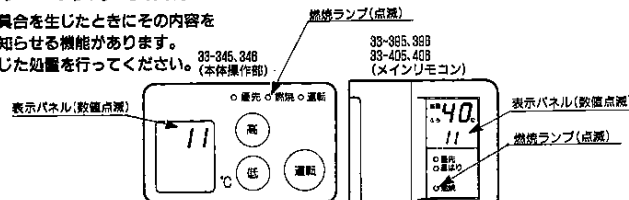
- 不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、表示パネル中に数値が表示点滅します。
- ①表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。
- ②次頁OKモニターの表示がありますので、表示された数値と一致する数値をさがしてください。

- 図のように表示パネルが11と表示しているときは、OKモニターの表示中の11番「バーナ点火せず」が原因であることが判ります。

●OKモニターの表示をお調べください

(例)「11」を表示したとき

この機器には不具合を生じたときにその内容をOKモニターで知らせる機能があります。下表の表示に応じた処置を行ってください。



表示	内容	処置
11	バーナ点火せず	運転スイッチをいったん切り、再度押し表示がでなければ使用できません。
12	バーナ途中消火	
31	給湯温度測定装置系統の不具合	★
32	給水温度測定装置系統の不具合	★
51	ガス電磁弁系統の不具合	★
61	燃焼ファン回転系統の不具合	★
76	リモコン系統の不具合	★

★印又は不明な場合は、お買い求めの販売店または大阪ガス社にご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説明
給湯栓を絞らずで水になった	この機器は流水量が9.00/min以下になったときには消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象で、全く無害なものです。
給排気トップから白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約7分間は回転しています。
表示画面が0:00になっている	長時間の停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお、温度表示も変わります(初期状態)ので、再度設定をしてください。

故障かな?と思ったら

●安全装置の種類とそのはたらき

①立消え安全装置

万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

②過熱防止装置

使用中機器本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

③空だき安全装置

熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

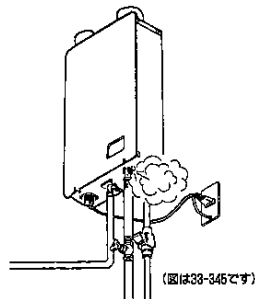
④漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この機器は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。

再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

⑤過圧防止安全装置

機器の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧遮し弁が作動して水がポタポタ出ることがありますが、機器の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには過圧遮し弁の排水処理が必要です。お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。



⑥凍結予防装置

20ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

仕様

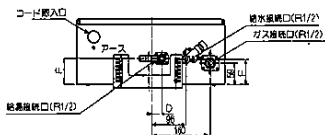
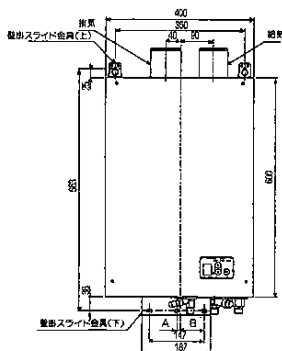
品名		ガス給湯器			
商品コード	本体操作タイプ	33-345	33-346	—	—
	リモコンタイプ	33-395	33-396	33-405	33-406
種類	給(出)湯方式	先止め式			
	給排気方式	屋内式			
排気温度(°C)		260以下			
点火方式		連続スパーク点火、ダイレクト着火			
最低作動水量(L/分)		3.0(作動水压0.10kg/cm ²)			
外形寸法(mm)		800×400×180			
重量(本体)(kg)		22		23	
	給水	15A(FI/2)			
接続	給湯	15A(FI/2)			
	ガス	15A(FI/2)			
	給排気筒	φ80-φ80(最大7m4曲)	—	φ80-φ80(最大7m4曲)	—
電気関係	電源(V)	AC100(50/60Hz)			
	消費電力(W)	92	80	84	82
	凍結予防運転時(W)	108		115	
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式) 水量センサー、過熱防止装置、空だき安全装置 過圧防止安全装置、漏電安全装置(漏電しゃ断器) 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)			
付属部品	33-345・346 33-395・396 33-405・406	●フレキシブル管(S) ●フレキシブル管(S) ●メインリモコン(S)	●木ねじ(33-345のみ) ●木ねじ ●排気オリフィス(33-345のみ)		
別売部品		●シャワーリモコン ●配管カバー ●器具取付板(33-345・406のみ)	●サブリモコン ●給排気トップ		

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 kcal/h	出湯能力L/分 (ガス消費量最大時)	
		最大	上昇温度
		25°C	40°C
都市ガス	13 A	30,000	16 10
L P ガス	2.5(kg/h)	15	10

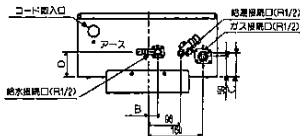
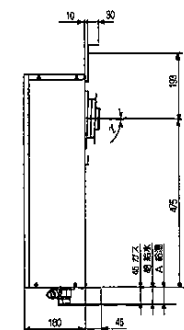
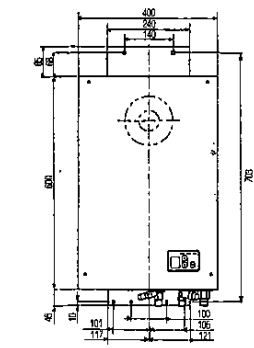
備考 ●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

寸法図

(単位: mm)



	A	B	C	D	E	F
33-346	9	66	50	27	68	72
33-396	18	65	48	7	78	74



	A	B	C	D
33-346	50	27	68	72
33-396	48	6	68	54

(注) 33-395、396、405、406は前板に本体構造図がありません。

アフターサービス

●サービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に
「故障かな?と思ったら」(22~26ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
 1. 品名……………ガス給湯器
 2. 大阪ガス商品コード…機器の正面に貼付してあります。

例 (N)33-395
大阪ガス株式会社 09

転居されるとき

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては、調整できない場合もあります。

保証・補修について

- 保証期間中は……
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。